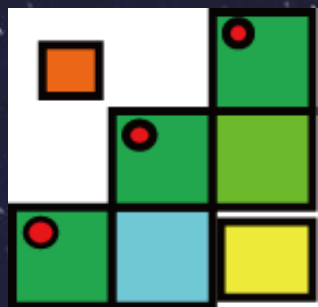




国臨協新潟地区会会報

朱鷺っと

2019年8月発行
第86号

発行者：竹内 智明（さいがた）
編集委員：磯 敬（新潟）
加藤 輝（西新潟）
加藤 梨紗（新潟）



会長・副会長挨拶



会長 竹内 智明
さいがた医療センター

地区会会員の皆様には益々ご健勝でご活躍のことお喜び申し上げます。前回の地区定期総会にて菅前会長より新潟地区会会長を引き継ぎました竹内です。宜しく願いいたします。新潟に転勤し1年が経過し職場や生活環境にも慣れ、今では登山やサイクリング、温泉など上越での生活を満喫しています。

さて、新潟地区会も今年度、また新たな会員を迎え、交流会を皮切りに本格的に活動がスタートいたしました。交流会は新潟市にて酒造見学と海岸バーベキューを行い皆さん楽しく交流を図れた事と思います。

今後は地区会コーナーでのポスター作製にご協力いただく事となります。今年のテーマは「検査科自慢」です。なかなか難しいテーマで理事は頭を悩ませていますが、磯副会長を筆頭に理事そして会員全員で取り組んでまいりたいと思います。是非是非ご協力をお願いします。

秋に予定されています地区会研修会では、「緊急検査で使える尿沈渣のポイント」(仮題)を予定しています。尿沈渣を少し掘り下げてみたいと思っています。また研修会とは別に尿沈渣の鏡検実技研修も検討していますので興味ある方はご参加ください。

今年度も各施設と連絡・情報交換を密にして、新潟地区会を盛り上げていきたいと思しますので会員の皆様のご協力・ご支援をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。



副会長 磯 敬
新潟病院

平成31年4月1日付で、水戸医療センターから昇任で新潟病院臨床検査科に赴任しました、新潟地区会副会長を務めさせていただきます、磯 敬と申します。出身は茨城県水戸市で、前任の水戸医療センターには技師として10年間、主任で4年間勤務し延べ5施設目になります。新潟県に住むのはもちろんの事、観光などで訪れた事もなくどんどこ不安でしたが、とてもきれいな日本海や、広大な田んぼや畑はどことなく茨城の田舎に似ており、数か月が経ちましたが大分慣れてきました。趣味は、旅行(ドライブ)と野球観戦です。車の運転が好きで、単身赴任のため茨城の家から柏崎までは片道330kmほどあり、週末は車で帰りますが、さほど苦にはなりません。車は15年目を迎えるプリウスを乗っており総走行距離はまもなく27万km!!私の足としてまだまだ頑張ってもらっております。

プロ野球は広島カープの大ファンで、ファンになって今年で30年目となります。最近ではプロ野球界もイケメンで若手選手が急に増え「カープ女子」なるファンがかなり増えております。今年4年連続リーグ優勝に向かって選手はさらに気合が入っており、夢は、マツダスタジアムに行って老若男女真っ赤なカープファンが一丸となって一緒に応援する事です。

さて、新潟地区会は茨城地区会と同じように3施設と少ない地区ですが、会員の皆様がとても仲が良く、地区会交流会や総会におかれましても多数の方が出席され、熱心な会員の方が多いとお聞きしております。会報「朱鷺っと」発行や関信支部学会地区会ポスターの作成等をさらに充実させ、秋の総会・研修会も会員の皆様に喜んでいただける研修会を企画していきたいと考えております。もとより微力ではございますが1年間会務を務めさせていただきます。新潟地区会会員の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

退職者

関信支部新潟地区会の皆様には益々のご清祥のことお慶び申し上げます。

私事で恐縮ですが、貴重な会報の紙面をお借りしまして、退職のご挨拶をさせていただきます。

1981年(昭和56年)旧国立療養所西新潟病院に採用いただき38年間、国立医療機関でお世話になり、楽しく素晴らしい仕事をさせていただきました。悔いなく退職できること、又こうして、施設名称は変りましたが採用施設で退職を迎えられたことに、感謝申し上げます。関係各位、皆様一人一人に心からお礼申し上げます。

新潟地区会は私が賃金職員として採用になった昭和56年に発足したと記憶しております。新潟駅前のKKRニュー越路で第1回の地区会定期総会が開催されました。それから38年が経ちます。その間私自身の異動もあり、この新潟地区会には退職まで3回、延べで29年間お世話になりました。(新潟県内では西新潟の他、高田病院、さいがた医療センターを含みます)発足当初の県内施設は8施設有り、定期総会も一泊二日で行われ、夜遅くまで諸先輩方に臨床検査について教えていただいたことは今も懐かしく思い出されます。また長野地区会や栃木地区会との交流会も楽しかった思い出です。

私が関東に異動していた時も、帰省時には交流会にはお声がけいただき、参加させていただきました。地区会は私にとって県内他施設の方と交流できる大変貴重な場であり、技師として、医療人として育てていただいた事に感謝の気持ちで一杯です。

4月からは再雇用制度を希望して、一技師として臨床検査業務に携わっております。管理職時代は全てを把握しているつもりでしたが、さにあらず、検査室の現状も違った目で見ることによって問題点も改めて見えた気がします。改めて職場長の重責を感じると共に、自身の力の無さを痛感いたしました。

令和の新時代を迎え、IT・医療技術の進歩に臨床検査部門も大きな変化を予感させます。これからを担う皆様は本当に大変かと思えます。が反面相当に楽しみでもあります。また、来年度は新潟で初の国立病院総合医学会が開催されます。全国からこの新潟に国立医療関係者が集結する一大イベントです。素晴らしい学会になる事を願っております。

最後になりますが、国臨協、関信支部新潟地区会の発展と皆様のご多幸を祈念して退職のご挨拶とさせていただきます。長い間ありがとうございました。



菅 孝
西新潟中央病院

勤続36年を迎え本年3月31日をもちまして無事退職いたしました。家族を背負い異動転勤した日々から、ようやく地元新潟に戻ることができ、さて柏崎での城づくりかと思えば、単身赴任生活が始まりました。茨城県を始め長野・神奈川・群馬と15年間の赴任生活のなか、何度か辞めてしまおうとも思いましたが、そんな時、家族をはじめ、いろいろな方に助けていただき本日を迎えることができたこと、心から感謝です。

4月からは非常勤としてさいがた医療センターに引き続きお世話になっております。臨床検査技師という職は私にとって色々なことを経験学ばさせていただきました。そして何よりも先々での多くの人々との出会いを与えてもらったことは、私にとってかけがえのない大きな財産となりました。昭和から平成においての時代、なんとか過ごしてきた日々をかしくも退職後令和を迎え、今後は少し肩の力を抜いて気楽に、趣味であった木彫をまた始めようかなどと思っています。

最後に新潟地区会員の皆様のご健康と益々のご活躍を祈願し挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



菊間 伸二
さいがた医療センター



転出者



東長野病院 臨床検査技師長 平原 博美

この度、4月1日付で東長野病院に昇任で異動となりました。さいがた医療センターでの3年間、新潟地区の皆様には大変お世話になり本当にありがとうございました。

新潟地区の3施設は縦に長い県の地形のごとく端と端で100キロを超えますが、研修会・交流会と活発に活動を継続しておりました。業務等の関係で全員が参加することは無理ですが、お互いを尊重し支え合い、みんなで盛り上げていた印象です。

来年は新潟市で国立病院総合医学会が開催されます。検査を取り巻く環境はますます多様化し常に変化しているのを感じますが、ここぞとばかり盛り上げてアピールしてください。「期待しています」

転勤した東長野病院は重症心身障害医療を中心に地域医療に貢献でき、あたたかく信頼される病院を目指しています。新潟県との県境近くに位置し、今年は4月に入っても雪が舞っていました。病院や官舎から眺める山々や善光寺平の景色・夜景は心を和ませてくれます。私は、寄る年波には勝てずなかなか業務を覚えられず落ち込む毎日ですが、繰り返し教えてくださる明るく楽しく優しいスタッフに支えられ奮闘中です。長野地区会も4施設間の距離は遠く、なかなか交流できないところですが、6月に研修会・総会が開催されました。活発な質疑がありとても盛会でした。一体感があり懐の深さを感じることでできた貴重な時間でした。とても頼もしくこれからが楽しみです。

最後になりましたが、新潟地区会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、異動のご挨拶とさせていただきます。



下志津病院 副臨床検査技師長 舘野 直道

この度、4月1日付けで下志津病院に配置換えとなりました。新潟病院赴任当初から、前任の副技師長の引継として新潟地区会理事会に加えて頂きました。右も左も解らない新潟地区会でしたが、朱鷺っとの発行や交流会の企画、総会、研修会、懇親会の準備など地区会会務を行えたことは会員皆様の温かいご理解ご協力のお陰と感謝しています。

今年度は副会長を仰せつかりましたが、何もしないまま新潟を離れてしまい、心苦しいばかりですがご勘弁下さい。新潟を離れて2ヶ月が過ぎましたが、新潟病院での3年間を振り返ると、初めての単身赴任生活でしたが、とても満たされていたと感じています。新しい環境での近況報告をします。新潟病院では白衣姿で通勤時間3分のとてもラクな短距離通勤からAM4:20に起床、5:20には家から最寄り駅まで徒歩、2回の乗継ぎを経て、さらに徒歩で病院到着時間は7:50 2時間30分のスーツ姿の長距離通勤に変わりました。国分寺駅始発の千葉駅行中央・総武線42駅各駅停車1時間40分の長距離乗車ですが、貴重な睡眠時間となっています。帰宅は一日の疲れ具合に合わせてルート検索しながら帰宅しています。自炊生活はそれほど苦にもならずお美味しい新潟のお米を頂きながら、かぼちゃの煮物、ひじき、煮ひたしなど得意料理が増え気分転換の時間でもありました。いまでは得意料理は封印し愛妻の料理を美味しく頂いています。住まいは一人3DKの広い居住空間から4人住まいではウサギ小屋のようなスペースとなりましたが、心休まる居場所となっています。

今年の目標として『朱鷺っと』に掲げたジョギングを生活習慣には、週末しかできませんが三日坊主にならないで現在進行形です。

最後になりましたが、新潟地区会の益々の発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げ、異動の挨拶とさせていただきます。お世話になりました。



相模原病院 副臨床検査技師長 山崎 茂樹

平成31年4月1日付で相模原病院へ配置換えとなりました。新潟地区会では赴任早々地区会副会長という大役を仰せつかりました。今まで地区会経験があまりなく、対応に苦慮することもありましたが、会員皆様のご協力のもと会務を遂行することができました。地区会には2年という短期間でしたが、会員の皆様方（新潟県人）の人の良さと行動力、対応力は魅力的でした。様々なイベントでは活発で楽しい活動とさせていただいたことに感謝いたします。

新しい赴任先の相模原病院は西新潟中央病院より少し大きな総合病院でリウマチ・アレルギーの準ナショナルセンターで診療、臨床研究など活発に行っている施設であります。臨床検査科は本年度より副臨床検査技師長2名体制となり、新たな運営が開始されています。相模原病院は厳しい施設と聞いていましたが、現時点では、大きなストレスを感じることなく業務に取り組んでいます。何より若い検査技師が多く、明るい検査室となっています。赴任後、まだ2か月を過ぎたばかりで本質的なところは見えていないのかもしれませんが、明るく活発な検査室構築に努めたいと考えております。この先いくつかの困難に遭遇するかもしれませんが、ぶれることなく邁進して行きたいと思っております。

最後になりましたが、新潟地区会の益々の発展と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。短い間ではありましたが、ありがとうございました。

転入者

またまた、お世話になります！

西新潟中央病院 臨床検査技師長 渡辺 靖

4月1日付けで東埼玉病院より配置換えで西新潟中央病院に参りました渡辺です。本来であれば、「はじめまして」と挨拶すべきだとは思いますが、会員の方々の中には、「また、戻ってきたの！」とお感じの方も多いため、あえて「ただいま」と挨拶させていただきます。懲りずに今後ともよろしくお願いいたします。私を知らない方もいらっしゃると思うので、慣例(?)に従って自己紹介を。新潟市出身、西新潟病院(現、西新潟中央病院)を皮切りに、成育医療センター(現、成育医療研究センター・主任)を経て、再び西新潟(副技師長)へ、その後に東埼玉病院(技師長)、そして今回また西新潟にお世話になることとなりました(西新潟で主任を務めていれば同一施設での全階級制覇でしたが...)。また、今年度は国臨協関信支部の特任理事の任も仰せつかりました。一言で言えば、来年に新潟で行われる国立病院総合医学会に向けての“現地特派員”です。国立病院総合医学会は、各職種の関連会合を含め、一大イベントです。この時期に新潟に戻ってきたのも何かの縁、覚悟を決めて(少し諦めも笑)頑張りますので、こちらもよろしくお願いいたします。新潟地区の力を集結し、国立病院総合医学会を成功させましょう！

新潟地区会に赴任して

さいがた医療センター 副臨床検査技師長 柳澤 隆司

平成31年4月1日付けでさいがた医療センターに副臨床検査技師長として赴任しました柳澤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。長野県上田市の出身です。今までは、東信病院(現：信州上田医療センター)、松本城山病院、横浜医療センター、栃木医療センター、信州上田医療センターの5施設で、今回さいがた医療センターへ異動となりました。

今回の異動で初めての単身赴任になりました。最近ではややメタボ体型になりつつあるので、食事や適度な運動を心掛け健康に気を付けていきたいと思っています。週末に運動をしながら海岸沿いを歩いてみると、釣りをしている人の多さ驚きました。

また、地元の車はもちろんですが、長野ナンバーの多さには驚きました。機会があれば釣りにチャレンジしてみたいと思います。

さいがた医療センターは経営状態が厳しいので、検査科からできることを、技師長をはじめ、職員全員で考え行動していきたいと思っています。

最後に今後は、新潟地区会の皆様と交流を深めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

さいがた医療センター 主任臨床検査技師 蓮見 章太

平成31年4月1日付でさいがた医療センターに医化学主任として昇任で参りました蓮見章太と申します。どうぞよろしくお願いいたします。出身は埼玉県南部に位置する朝霞市です。ニンジン畑が多くキャロットタウンとの愛称もあり、夏にはよさこい祭りや約1万発の打ち上げ花火もあがります。また都内とのアクセスの良い東武東上線も走っているのでちょうど良いベッドタウンでもあります。

国立病院機構には2011年に採用され栃木県の宇都宮病院で2年間、埼玉県の西埼玉中央病院で6年間勤務した後、さいがた医療センターに赴任しました。当院は精神科中心であり「とてもとても長い廊下」の両側に病棟があるトンボ型の施設構造をしております。最初に勤務した宇都宮病院も結核病棟を有していたため似た造りであり、さいがた医療センターに初めて来た時はどこか懐かしさを感じました。今まで生化学を中心に検体検査業務に従事してきましたが当院では現在主任技師は私一人であり全ての部署を網羅するため大きな責務を感じています。主任技師としてはまだまだ未熟な部分が多々ありますが日々精進してまいりますので皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

新潟地区会 交流会

2019年6月22日(土) 開催

西新潟中央病院が主催し、会員14名の参加のもと開催されました。

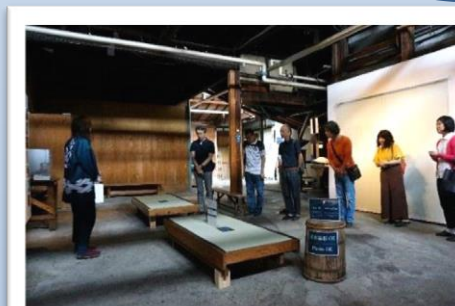
今年度の企画として、新潟市内にある今代司酒造で酒造りや歴史について学びました。

その後は、関谷浜で海BBQを堪能しました。

創業1767年の今代司酒造



酒造りのお勉強中～



ひと昔前の酒造りで
使用していた道具など、
時代を感じました。



お酒の種類 豊富！
酒飲みには、たまりません

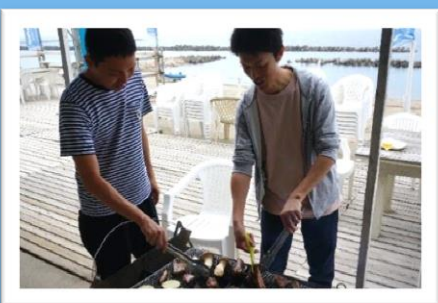


新潟市中央区の関谷浜にて行いました！

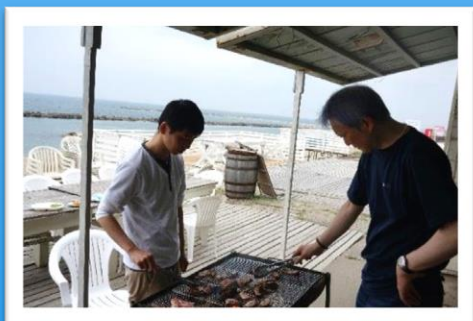
当日はあいにくの小雨でしたが、
海BBQ楽しかったです！！



食べ
担当組



焼き
担当組



可愛いゲストさんも
参加してくれました！！

定年退職 記念品贈呈

新潟地区会より記念品



菅 孝
西新潟中央病院



菊間 伸二
さいがた医療センター

長い間
お疲れ様でした。



今後の活動計画

◆ 第47回 国臨協関信支部学会

日程：2019年9月7日(土)

◆ 新潟地区会理事会

日程：2019年9月中旬

◆ 第39回 新潟地区会定期総会・研修会

日程：2019年10月19日(土)

担当：さいがた医療センター



小針浜からの佐渡島

～編集後記～

今年の梅雨は長かったですね～。
そして、梅雨明けからのこの連日続く暑さは辛い。しかし、冷えたビールは格別です。皆さんも体調管理には気を付けて下さい。

新潟地区会事務局

NHO西新潟中央病院 臨床検査科内

TEL:025-265-3171 (内線5106)